



高井戸東小学校

7 月 号
No. 6 2 9URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-5711

本格的な暑さに備えて

副校長 池 田 浩

4月から始まった新年度もあっという間に3か月が過ぎ、7月を迎えました。7月は1学期のまとめの時期となります。子供たちは日々の学びや活動を通してたくましく成長しています。

さて、今年は6月からすでに35度を超えるような地域も見られ、例年以上に早い時期から厳しい暑さが続いています。そうした中で重点的に取り組むべきことが「熱中症の予防」です。

本校では、日本スポーツ協会の「熱中症予防ガイドブック」を参考に、暑さ指数(WBGT)に応じた対策を実施しています。指数が31以上になると、屋外での遊びや体育は中止とし、子供たちには涼しい場所で静かに過ごすよう指導しています。28以上31未満の場合も、帽子の着用や水分の持参、活動内容の見直しや時間配分の工夫などを通じて、無理のない活動が行えるよう調整しています。

熱中症は自覚しにくい症状が多いため、特に子供は体調の変化に気付きにくく、周囲がしっかりと見守ることが何よりも大切です。教職員は「のどが渇く前に水を飲む」「少しでも不調を感じたらすぐに申し出る」といった基本的な行動が定着するよう、日々の生活指導の中で声掛けを行っています。

また現在、本校では雨水流出抑制工事が進められており、校庭は使用できない状況が続いています。こうした中でも、子供たちが安心して快適に過ごせるよう、学校全体で環境面の工夫に取り組んでいます。屋外活動の代替として、室内で楽しめよう工夫したり、体育館の利用時間を柔軟に調整したりすることで、学びや運動の機会が失われないよう配慮しています。

ご家庭におかれましても、帽子や汗拭き用のタオル、水筒の持参に加え、朝の体調確認や十分な睡眠・栄養の確保など、日常の中で取り組める対策をどうか継続してください。「飲み物が足りなくなると困るから我慢する」といったことがないよう、水筒の容量にも余裕をもってご準備いただければと思います。

今月末から始まる夏休みは、子供たちにとってのびのびと自分の時間を過ごせる貴重な期間です。自然とのふれ合い、家族との時間、自分の興味を深める体験など、充実した夏となることを願っています。一方で、屋外で過ごす時間が増えることから、引き続き熱中症予防への取り組みが欠かせません。お出かけの際の帽子の着用やこまめな水分補給、休息を意識した行動など、どうかご家庭でも見守りと声かけをよろしくお願いいたします。

本校の取組～特別活動・特別支援～

安納 珠里(特別活動)・鈴木 勇人(特別支援)

特別活動の取組み

高井戸東小学校では、集団での活動を通して、豊かな人間性や社会性を育てるために、児童会活動やクラブ活動、たてわり班活動などの様々な取り組みを行っています。

10の委員会で学校をよりよくするための活動を、11のクラブで自分の興味・関心を追及しています。たてわり班活動では、6年生がリーダーとして1年生～6年生の異学年で班を構成しています。6年生が遊びの企画や当日の進行を行いながら学年を超えた交流を深めています。

【特別支援教室(たかひがし教室)入室について】

令和8年度、特別支援教室(たかひがし教室)の4月からの入室希望については、本校の区への書類提出が9月になります。入室を考えている方は、夏休み前までにまず担任にご連絡ください。その後、就学時前相談センターに連絡をして入室を希望していることを伝え、発達検査の予約をします。検査をしてから結果が出るまで時間がかかりますので、ご相談は早めをお願いします。

就学前相談センター連絡先：☎03-5929-9480